



ロータリーは  
機会の扉を開く



国際ロータリー第2610地区

南砺ロータリークラブ

クラブ会報 **なんと**

NO. 2494

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail [office@nanto-rc.jp](mailto:office@nanto-rc.jp)

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/富山銀行福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ふくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

撮影  
写真同好会

中田  
修会員



白いヒガンバナ

第2553回例会 令和2年9月15日(火) 晴 27℃

**ガバナー公式訪問 (Zoom利用)**

- ◆点 鐘 12:30 木勢博文会長
- ◆司 会 大西正芳 SAA
- ◆ソング 「それこそロータリー」
- ◆ゲスト 八塚昌俊ガバナー (高岡北RC)
- ◆会長の時間 木勢博文会長



初介入 農林水産  
野上 浩太郎

菅内閣農水大臣就任 9・16

今日は、「ガバナー公式訪問」です。  
ロータリーの歴史上初めて、現地への訪問でなくインターネットを利用した仮想空間の訪問です。  
新型コロナウイルスの感染防止とは言え、直にお会いすることができませんが、インターネットを活用して、双方向のコミュニケーションを図れたら大成功だと思います。

私は先ほども、11:00から11:45まで職場のパソコンでZOOMを利用して、「会長・幹事懇談会」を行いました。仮想空間でしたが、ガバナーとは財務・監査合同委員会で直接会って話したことがあり、何ら変わることがなくZOOMの便利さを実感しました。

内容について3項目あります。

- 1つ目はメーキャップが2か月から1年になっております。
- 2つ目は会員の業種分類に関して、1業種1人の制限が無くなっております。
- 3つ目はローターアクターの年齢制限(18歳~30歳)が無くなっております。それとローターアクトクラブはRIに帰属し、RIの人頭分担金が課せられます。

ZOOMでの「ガバナー公式訪問」のメリットとして、旅費の節約、時間の節約、体力の保持などが考えられ、将来的に拡大すると思います。

◆幹事報告 森 雄一幹事

- ① ガバナー事務所より、令和2年7月熊本・福岡豪雨 災害への義援金送金の報告ならびに礼状の案内。
- ② ガバナー事務所より、第7回日台ロータリー親善会議 福岡大会開催中止の報告。
- ③ 米山記念奨学会より、ハイライト米山の配信。
- ④ 東となみRCより例会取消しの案内。
- ⑤ 小矢部中RCより例会変更の案内。 以上受信しました。

★ニコニコボックス

9/15 谷村修基委員長

- 木勢君 Zoomでのガバナー訪問を迎えて、仮想空間に期待します。
- 森 雄君 ガバナー公式訪問がうまくいきますように。
- 石崎博君 少し涼しくなって、凌ぎやすくなりました。
- 船藤君 生のガバナーが見れないのは残念ですが、よろしくお願いします。
- 税光君 ガバナー公式訪問、Zoomですね。チョット寂しいですね。
- 尾山君 カレド君!! 無事日本に戻って来てくれました。もちろん成田で2週間拘束でした。会いに来てくれました。とても元気です。
- 湯浅君 虫の音が聞こえる今日この頃、涼しくなりました。ありがとう。合掌
- 野村君 菅新総理に期待。憲法改正、拉致問題等。
- 安居君 やっと秋らしくなりましたが、暑かった頃のどるさが、なかなか治らない。中田先生、治し方教えて下さい。
- 谷村賢君 親のために福祉車両を買ったつもりなのですが、いつの間にか免許とりたての娘に乗っ取られました。
- 齊藤君 急に秋の雰囲気になりました。
- 古軸君 今日は町内の祭礼ですが、素晴らしい天気感謝です。
- 久恵君 菅新総理誕生。コロナ禍での日本のカジ取りに期待します。
- 大西君 八塚ガバナーZoomでの訪問楽しみにしております。菅新総裁誕生となりました。期待です。(似顔絵⇒) 今日より良い方向になる事を期待します。
- 石崎和君 八塚ガバナー、ようこそ!
- 谷村修君 過ごしやすい季節になりました。
- 古瀬君 朝晩涼しくなりました。早退します。
- 山田喜君 先週4匹と言いましたが、どうも多産系で合計6~7匹ではなかろうか? あっちこちに隠されて困り果ててます。そして一匹、二匹と私が見つかる前におっぱいが飲めずアウトになってます。本当に見守るだけでよいのだろうか? 母ネコはやっと昨晚エサを食べたようです。
- 荒井君 ガバナー公式訪問、おつかれ様です。
- 岡部君 今日は変則的なガバナー公式訪問となりました。八塚ガバナーもコロナに負けず頑張ってください。
- 松井君 八塚ガバナーようこそ。よろしくご指導をお願い致します。
- 北島君 八塚ガバナーをお迎えして。
- 牧 君 朝晩涼しくなりました。
- 松本君 ズームでガバナーをお迎えして。
- 片山道君 今日のお弁当は、新米(城端産)コシヒカリです。朝から精米して間に合わせました。実りの秋、スポーツの秋、子供達新人戦始まります。



本日のプログラム 9月29日(火) 第2554回例会  
卓 話

担当 会員 吉田 実君

◆出席報告

牧 千収委員

会員数	9月15日出席率	9月1日の修正
48 (免除0)	81.13% (欠9)	58.33% (欠20メーク0)

\* 9月22日(火) 休会 (秋分の日)

次回予定 10月6日(火) 第2555回例会  
米山奨学会セミナー

担当 松本敏博委員長

皆さんこんにちは。ガバナーを仰せつかっております、高岡北RCの八塚です。数年前ガバナー補佐として皆さんの前でお話しましたが、こんな形でまたお会いできるとは思っていませんでした。今年度は、新型コロナウイルスの世界的流行により、松本直前ガバナーの年度途中から地区の運営がなかなか出来ない、新年度に入ってから各クラブも手探り状態での例会の開催、という形になってしまいました。本来であれば、ガバナーである私が地区内の各クラブにお邪魔して、皆さんと直接お会いしてお話する、これが本来のロータリーの姿であるはずなのですが、今回は各クラブに御無理を言ってリモートでの開催で各クラブの公式訪問に替えさせていただきます。 (ズームミーティングツールにより、リアルタイムでスピーチを拝聴。)



さて今年度ホルガー・クナークRI会長は「ロータリーは機会の扉を開く」というテーマを掲げています。私の付けているバッジ、3つの扉、一つはロータリーゴールド、一つはロータリーブルー (インターアクトのシンボルカラー)、もう一つはロータアクトの第一カラー(レッド)です。なぜこの3つの色を選ばれたのでしょうか？

今年度からRIのクラブ定款が大幅に変わりました。一つはメーキャップのやり方です。昨年までは2週間以内でしたが、今年度からは年度内であればOKです。これは大きな変化。会員の皆さんが自分の出席を自分で管理しなければならなくなりました。これまではクラブが2週間以内であれば管理できたが、何でそんな形にしたのか？RIとしてはこういうリモートでの参加も認める方向に少しずつ変わってきた。そのための新しい機会、どんな例会をするのか、そういう機会の扉を開こうじゃないか、ということ。

もう一つは職業分類における制約が撤廃されました。これまでは5%以下の同業種の会員しか認めませんでした。また会員数が50名以上のクラブは会員数の10%以下にする制約がありましたが、今年度からは制約がなくなりました。同一業種だけで新たなクラブを作ることが可能です。その場合ロータリークラブの大きな資本である公平感が薄れてくる可能性もある。この二つが非常に大きな変化です。各クラブで細則の方で、または定款に取り入れ、新しいクラブを作っていく、これが新しい機会の扉を開くということになるのではないかと。

2016年度の定款で、RAの会員がRCの会員になることが認められました。今年はRAがRIに加盟しなさい、と言う風になりました。あくまでロータアクトクラブとしてRIに加盟しなさい、ということ。そうするとロータアクトクラブの会員が人頭分担金を払わないといけなくなる。大学生を主体としたロータアクターは年5ドル払う、職業人を中心としたロータアクトクラブの会員は年8ドル払う、ことが決定しました。2022年度まで少しの猶予を持って決める。RAクラブの定款、細則をそのようにして、それに準じて活動していく。国際協議会等でロータアクターの皆さんとお話する機会がありましたが、どちらかといえばホストクラブにおんぶにだっこで活動してきた。そういう風になると、これからは独立独歩で活動していかないといけなくなる。ホストクラブとの関係をどういう風に構築していくか、それが課題になってくる。

我々は、新しい扉をどういう風に開ければいいか。RIは各クラブに戦略計画を立てて実行しなさい、ということは大分前から言っている。今年度「クラブの未来を考えよう」ということでテーマを出させていただいた。

ロータリークラブに入らないかと誘うと「ロータリークラブとは何をするクラブですか？」という問いかけがあると思います。「奉仕団体です」と答えると、「ほかの奉仕団体とどう違うのですか？」と再度聞かれた時皆さんはどう答えますか。他の奉仕団体と違う特色が出せるようなクラブ作りをしていく。これが戦略計画になってくる。それにより会員の増強を図っていく、うちのクラブはこういう信念で活動している、それがみえるような雰囲気作り、これがクラブにおける戦略計画の第一歩。

我々は青少年に対する活動に力をいれている。国際青少年交換、10名の高校生を1年間アメリカ、カナダ、オーストラリア3か国に派遣している、逆に1年間受け入れもしています。お互いにホームステイをして各国の学校に通い、文化を肌身に感じながら1年間過ごす。もう一つは南砺さんもお持ちですがIAです。高校生を対象とした青少年の育成をするため、我々ロータリアンと接して奉仕の心を学ぶ、サービスの心を育む。同じようにRAが18歳以上の職業人ないし学生を対象としております。

R財団の活動では、WHOが8月25日アフリカの一カ国からポリオ撲滅できたことを発表、あと中近東の2カ国(パキスタンとアフガニスタン)だけとなりました。これもロータリーの大きなプログラムの一つ。ところが8月29日公共イメージ委員会(リモート会議)で問題になったのが、WHO報告書で国際ロータリーの名前が出てこなかったこと。これは公共イメージ向上の上で非常に問題、適切にアピールしていかなければ。それで初めて新会員にこういうことをしているんだよ、と胸を張って言うことができる。

もう一つ、日本にしかないプログラムが米山奨学会制度で、20名位の奨学生が富山・石川にいます。国別では中国が多いが、9カ国から構成で、昔のように中国に偏っていません。米山委員長が各大学を回り、どうい国からの留学生がいるのか情報を集めて、米山の理念を担当の職員さんや先生方に説明して、各校に支援申請をお願いしています。

この大きな3つの異文化との交流を考えたプログラムを新入会員勧誘の際に大いに発揮していただきたい。20名くらいのクラブでも、3つの中の一つでも力を入れれば、胸を張って勧誘できますし、クラブの特色ができる。是非そういう風にこれからのクラブ運営を考えてほしい。それも戦略計画というなら1年単位ではなく5年単位で、プログラムを作る、計画を立てる、実行する方法論を検討し、実行する。うまくいった場合、もっとうまくいく方法論を考え、実行する。この繰り返しです。

今年が第一歩であるならば、今年度、来年度、次々年度のプログラムを考え実行していただきたい。チャレンジしていただきたい。どうか宜しくお願い致します。私のつたない卓話で説明不足の点があるかもしれませんが、また私に質問を投げかけて頂ければ、私のお答えできる範囲内で、私が答えられない場合は地区内で解る人にお答えしていただきます。ガバナーは何も地区を統括する偉い人ではなく、クラブを支援するためのお手伝いをするのが大きな役目です。そのためには皆さんのご意見をお聞きしなければなりません。どうかご遠慮なく、私どもにご質問なりご相談を頂けたら、と思います。どうか少しずつでも前進していこう、新しいことにチャレンジしていこうではありませんか。 ~ご清聴有り難うございました~ ★★★



\* 木勢会長 公式訪問が無事終わりました。少しアイソナイ感じもしますが、地区大会も宴会はないと聞いています。その辺対応していきたいと思ひます。終わります。《2553回例会閉会 点鐘 木勢会長》

(今回の会報担当・中田裕二)